

やまぐちから考える世界史

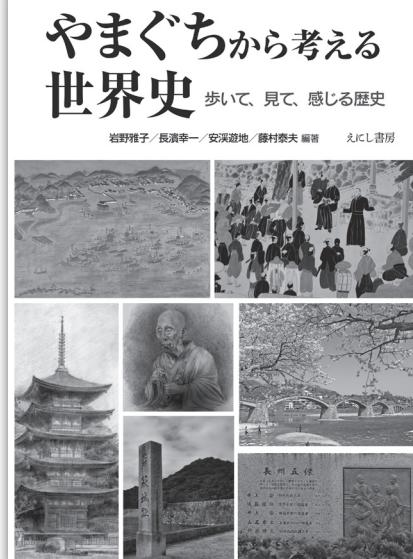
歩いて、見て、感じる歴史

岩野雅子／長濱幸一／安溪遊地／藤村泰夫 編著

定価・本体 2,000 円+税／B5 判 並製／5 月中旬刊／ISBN978-4-86722-136-5 C0020

歴史総合、日本史・世界史探求の参考書に！

山口県の高校・大学教員、学生・生徒約 40 人が執筆。
2022 年度から実施された高等学校のカリキュラム改訂で、「歴史総合」「日本史探求」や「世界史探求」授業の登場という背景をもとに、日本の近現代史でたびたび登場する「やまぐち」と世界との関係を、「地域に暮らす人たちの視点」から語るという形を取りました。
日々の生活や身の回りにある素材・題材から何が見えてくるのか、できるだけ多くの人にわかりやすく伝えたいという熱い思いがつまつた 1 冊となっています。



《主な内容》

古代・中世 下関で感じる弥生時代／古代長門・周防両国における金属生産と朝鮮半島／徳地から始まる「木材の道」／山口県にもモンゴル軍が／やまぐちの海辺勢力と世界／「西の京」やまぐちとキリスト教・一神教・古代近東／大内氏とアジアの海 他

近世・近代 朝鮮通信使との文化交流／長州ファイブと海外留学／近代産業発祥の地ハワイ移民の島／港町・下関を襲ったパンデミックと水道建設／関釜連絡船と関釜フェリーからのオルタナ日韓論／日清戦争・日露戦争と国木田独歩／第 4 代台湾総督兒玉源太郎と徳山他

現代 身近な建物をじっくり見ると、世界の歴史も見えてくる／山口県の特産品／尾崎三雄と戦前のアフガニスタン／長生炭鉱水没事故と追悼碑／平和を未来に／引揚港・仙崎／「世界一灰の降るまち」から「緑と花と彫刻のまち」へ／上関原発計画の 42 年間／ 他

特集 自然・ひと・文化 地震と火山と活断層、そして温泉とジオパーク／リンゴから世界が見える／やまぐちと世界を結ぶ塩の物語 他



えにし書房の商品は、トランスピューの取扱で納品します。直接取引の条件はトランスピューの商品とすべて同じ(返品隨時可)です。

取次ルートの場合は八木書店経由(返品可)です。トランスピューとお取引がない書店様は小社にご連絡ください。ご注文は 1 冊からお気軽に！

貴店名

ご担当

『やまぐちから考える世界史』